

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2024年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2024_v1.2

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	たつの市新宮地域小中一貫校建設	階数	地上3F
建設地	兵庫県たつの市新宮町宮内川原田28-1 他13筆	構造	RC造
用途地域	第1種中高層住居専用地域、その他地域	平均居住人員	978 人
地域区分	6地域	年間使用時間	1,624 時間/年(想定値)
建物用途	学校	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2028年2月 予定	評価の実施日	2025年3月14日
敷地面積	25,197 m ²	作成者	東武史
建築面積	6,508 m ²	確認日	
延床面積	13,661 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.1 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ B+: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ホールライフカーボン (温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.2

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.9

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.6

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 3.4

LR のスコア = 3.0

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.1

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.9

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.0

3 設計上の配慮事項

総合	その他
子どもの主体的で多様な「学び」を生む新宮地域の新たな核となる小中一貫校	0
Q1 室内環境 教室と廊下の間仕切り壁には高音タイプを用いることで、集中しやすい学習環境づくりを行う。	Q3 室外環境 (敷地内) ビオトープを設けるなど新宮地域の豊かな自然を敷地内に取り入れている。
LR1 エネルギー 建築最上部にバランス窓を設けることで中間期の自然換気、自然通風を確保している。	LR3 敷地外環境 気象庁の風配図もとに周囲の環境に悪影響を生まない配置計画を行っている。
Q2 サービス性能 各階にと目的トイレを配置し、エレベーターを設けることで誰でも安心して利用できる施設とする。	
LR2 資源・マテリアル 木材を多く利用することで炭素量の固定化に貢献している。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ホールライフカーボン(WLC)」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の温室効果ガス排出量のこと。ここでは、建築物の寿命年数で除した年間温室効果ガス排出量で表示。
 ■評価対象のWLC排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される